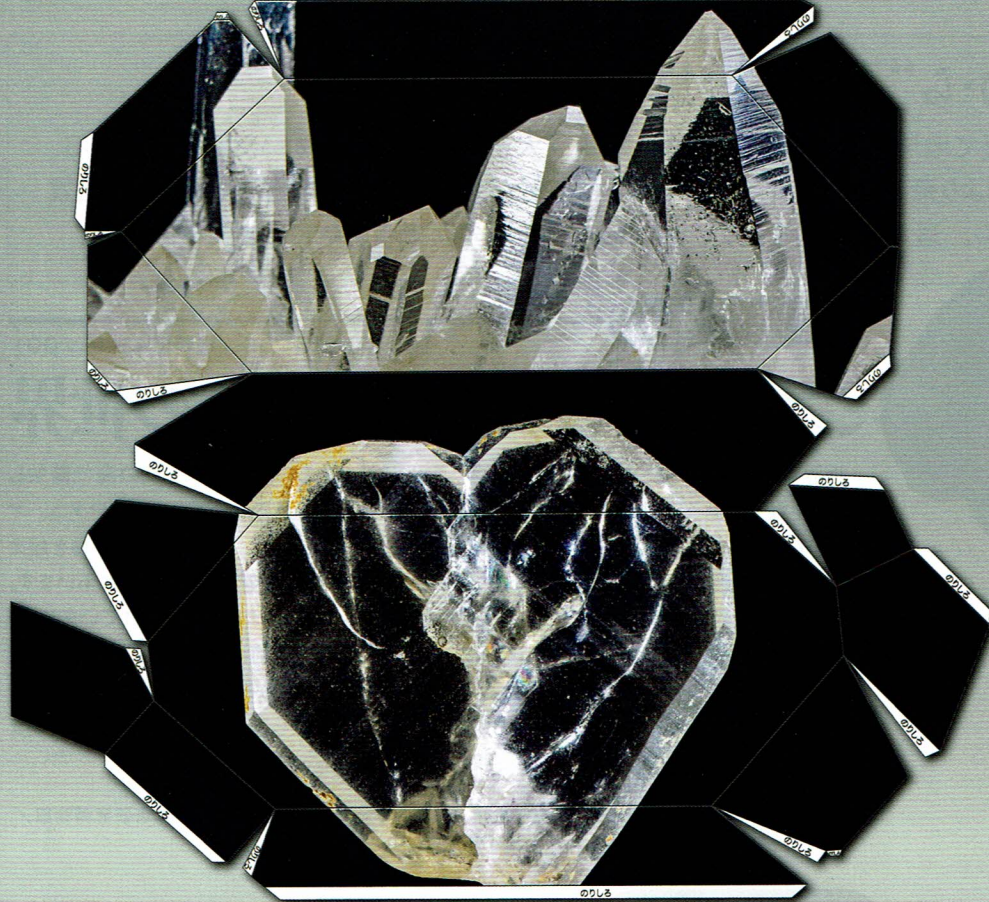




Quartz

水晶(双晶)



WONDER WORLD OF STONES

石ふしぎ 大発見展

2019

第31回京都ショー

鉱物・化石・石製品の
展示即売ショー

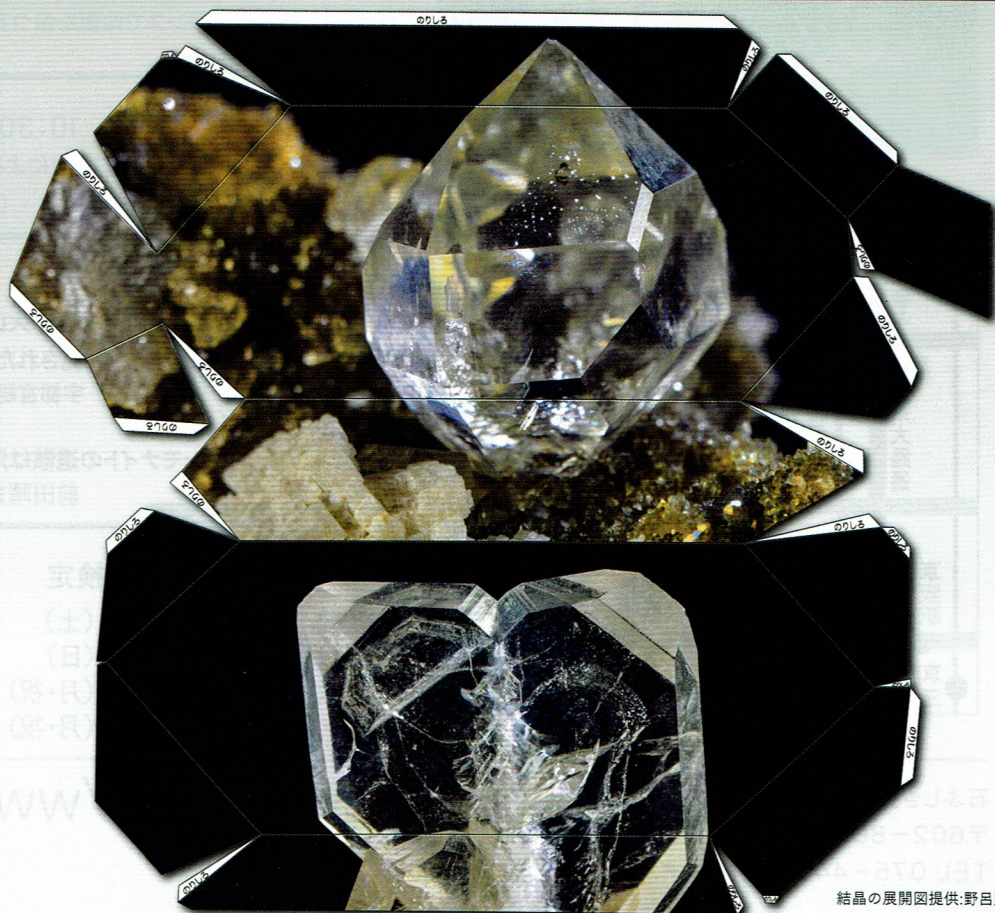
世界中から“石”が大集合!

京都市勧業館
みやこめっせIF

[京都市左京区岡崎公園]

入場無料

10/12(土)
13(日)
14(月・祝)
10時~18時
(最終日は16時まで)



主催：公益財団法人益富地学会館
石ふしぎ大発見展実行委員会

後援：京都府教育委員会 京都市教育委員会
京都新聞 KBS 京都 日本地学研究会
白川書院

石ふしぎ大発見展

検索

<http://www.mineralshow.jp>

問い合わせ：公益財団法人益富地学会館

TEL 075-441-3280

結晶の展開図提供:野呂輝雄

石ふしぎ 大発見展 2019 第31回京都ショー

世界中から“石”が大集合!!

悠久の時を経て地球によって育まれてきた鉱物、太古の生物が生きていた証である化石、未知なる宇宙より飛来した隕石……。それらは自然が生み出した美の極致といっても過言ではありません。遥かなるときを経て、今に伝わる地球の歴史の一端に触れてみましょう。



特別展示

10:00~18:00 (最終日は~16:00)

ミステリアスなアンモナイトの世界

世界中で化石が見つかる「アンモナイト」。恐竜時代ともいわれる中生代の海で繁栄しました。巻貝のような殻を持ちますが貝の仲間ではなく、頭足類とよばれるイカやタコ、オウムガイなどの仲間です。時代の移り変わりとともに進化をとげて、その種数は1万種を超えます。多様な形態の殻をもつものが登場し、とても不思議な殻の巻き方をしたものもいます。その姿は芸術的ともいえますが、なぜそのような姿になったのかはまだ解明されていません。大繁栄したアンモナイトは、恐竜と時を同じくして約6600万年前に絶滅してしまいます。本展では、生態や進化において謎が多い神秘的な生き物である「アンモナイト」の国内外産の化石が、各地の大学や博物館所蔵のコレクションから選りすぐって集められています。ぜひご覧ください。

展示協力：京都大学理学部地質学鉱物学教室／京都大学総合博物館／九州大学総合研究博物館／きしわだ自然資料館／和歌山県立自然博物館

イベント

スウィングは水晶の上で

参加費 800円 10:30~17:00 (最終日は~16:00)

☆ 所要時間 20分~30分 ☆ 完全入替制 ☆ 受付は終了時間の30分前まで
☆ イベント受付でご希望の時間帯のチケットを購入してください。

石英の結晶である水晶は、世界中で産出されており、「鉱物の結晶ってどんな形?」と問われた時に、誰もが真っ先に思い浮かぶほどにおなじみの鉱物であり、そしてその美しさに引き付けられることも多く、古今東西さまざまな形で愛され利用されてきました。そんな水晶の結晶の上で、天然石でできた錘を持つヤジロベエがゆらゆら揺れる置物を作ります。微妙なバランスで均衡を保つ石たちの妙技をお楽しみください。

無料鑑定会

■ 10月14日(月・祝) 10:30~11:30

益富地学会館認定鉱物鑑定士による『鉱物・岩石無料鑑定会』

(カットされた宝石や化石は除く。ひとり2点まで。)

講演会

■ 10月12日(土)

14:30~『鍵層としてのアズキ火山灰』 横山卓雄(同志社大学 名誉教授)

15:30~『和歌山県で発見された恐竜・スピノサウルス発見®話』

宇都宮聡(化石研究者・日本地学研究会会員)

■ 10月13日(日)

14:30~『アンモナイトの遺骸は浮くか沈むか?』

前田晴良(九州大学総合研究博物館教授・日本古生物学会元会長)

鉱物鑑定検定

1級~8級の講習会・検定

■ 8級 : 10月12日(土) 11:00~

■ 7級 : 10月13日(日) 11:00~

■ 6級 : 10月14日(月・祝) 13:00~

■ 1~5級 : 10月14日(月・祝) 14:30~

※詳しくはホームページまたはオモテ面のお問合せまで。

